

台風一過 残照中になった後尾道
ロング歩行を兼ねて、藤袴の花咲く旅を始める。 2021.9.18



フユヒコ (藤袴)
 中国産の薬用植物。葉は細かく裂けた形に、
 2センチほど長さを有する。花は多数の
 小管花からなる総花序で、花の色は淡紫
 色。葉には強い臭いがある。葉は薬用に
 用いられる。

2021.9.18 後尾道の山崎のフユヒコの花畑



後尾道の山崎の谷間に
 晴天の午後、久しぶりのロング歩行を兼ねて後尾道の
 対岸側の丘を歩きました。
 後尾道からは、野山大橋の谷間に浮かぶ後尾道の風景、新・松原花、藤袴畑と対岸の野山が
 遠くまで見渡せました。眼下に見えるクワツシロは花畑の中心地。夕陽の光が花畑
 全体を照らして、美しい風景が広がりました。ぜひ、この風景を堪能してください。



2021.9.18 後尾道の山崎のフユヒコの花畑
 フユヒコは、中国産の薬用植物で、葉は細かく裂けた形に、
 2センチほど長さを有する。花は多数の小管花からなる
 総花序で、花の色は淡紫色。葉には強い臭いがある。
 葉は薬用に用いられる。花畑の中心地は、夕陽の光が
 花畑全体を照らして、美しい風景が広がりました。



2021.9.18 後尾道の山崎のフユヒコの花畑
 藤袴畑の中心地は、夕陽の光が花畑全体を照らして、美しい風景が広がりました。



2021.9.18 後尾道の山崎のフユヒコの花畑
 藤袴畑の中心地は、夕陽の光が花畑全体を照らして、美しい風景が広がりました。



2021.9.18 後尾道の山崎のフユヒコの花畑
 藤袴畑の中心地は、夕陽の光が花畑全体を照らして、美しい風景が広がりました。



2021.9.18 後尾道の山崎のフユヒコの花畑
 フユヒコは、中国産の薬用植物で、葉は細かく裂けた形に、
 2センチほど長さを有する。花は多数の小管花からなる
 総花序で、花の色は淡紫色。葉には強い臭いがある。
 葉は薬用に用いられる。花畑の中心地は、夕陽の光が
 花畑全体を照らして、美しい風景が広がりました。



2021.9.18 後尾道の山崎のフユヒコの花畑
 藤袴畑の中心地は、夕陽の光が花畑全体を照らして、美しい風景が広がりました。



フユヒコ (藤袴)
 中国産の薬用植物。葉は細かく裂けた形に、
 2センチほど長さを有する。花は多数の
 小管花からなる総花序で、花の色は淡紫
 色。葉には強い臭いがある。葉は薬用に
 用いられる。

2021.9.18 後尾道の山崎のフユヒコの花畑
 フユヒコは、中国産の薬用植物で、葉は細かく裂けた形に、
 2センチほど長さを有する。花は多数の小管花からなる
 総花序で、花の色は淡紫色。葉には強い臭いがある。
 葉は薬用に用いられる。花畑の中心地は、夕陽の光が
 花畑全体を照らして、美しい風景が広がりました。

横尾山の山裾をめぐる秋の七草咲く散歩道 横尾道 2021.9.18.

ロング歩行を兼ねて 藤袴の花咲く秋を訪ねる



藤袴が満開の横尾道 みんなアサギマダラの飛来が楽しみに
今日は小さな昆虫や蝶たちも花の蜜をついばみにやってきました
旅の途中飛来する蝶「アサギマダラ」を見られるか? と期待一杯

何気なく見つめた藤袴の花の上を青い蝶が一つ飛んでいる。

はじめて見る藤袴に飛来するアサギマダラだ!!

でも花には止まらずで、シャッターチャンスなく残念。

コロナ禍の厳しい自制が続く今年の秋ですが、

グラウンドではアメリカンフットボールの若者たちの元気な声が木霊する

やっと山裾も歩けるようになって うれしい横尾道WALKです

アジバカマ (キク科) [藤袴]

中国原産の帰化植物、奈良時代から秋の七草に、
2000kmの渡り蝶アサギマダラの最盛植物、
山形県蔵王から沖縄方面までの飛行が記録され
ています。神戸には10月頃飛来し、藤袴や
ヒヨドリバナ等から吸蜜し南へ飛立っていきます。



台風一過 秋晴れになった横尾道 2021.9.18. ロング歩行を兼ねて 藤袴の花咲く秋を訪ねる

スライド動画Photo Album
Mutsu Nakanishi

2021.9.21. 2021年 中秋の名月

中秋の名月と満月とが重なった9月21日。美しいまんまるお月さんが各地で眺められたのですが、残念ながら自宅からは雲が多くて、まんまるお月さん眺められず。孫が「お月さん 出て」と呼んでくれて飛び出しましたが、シャッターチャンスなし。

でも仲間が送ってくれたPhotoや新聞で各地のまんまるお月さんみられました。ありがとうございます

from Kobe Mutsu Nak...



神戸のまんまるお月さん

姫路城のまんまるお月さん

神戸新聞に掲載された神戸の中秋の名月より 残念ながら 雲が広がり見れたのは一瞬でした 2021.9.22 朝刊で



仲間が送ってくれた各地の満月 想いはいろいろ でもこのままコロナが収束しますよう!! ありがとうございます

台風一過 秋晴れになった横尾道
ロング歩行を兼ねて 藤袴の花咲く秋を訪ねる 2021.9.18.

フジバカマ (キク科) [藤袴]

中国原産の帰化植物、奈良時代から秋の七草に、2000kmの渡り蝶アサギマダラの吸蜜植物。山形県蔵王から沖縄方面までの飛行が記録されています。神戸には10月頃飛来し、藤袴やヒヨドリバナ香から吸蜜し海へ飛立っていきます。

2021.9.18. 野路菊の丘下の横尾道の藤袴



2021.9.21. 2021年 中秋の名月

中秋の名月と満月とが重なった9月21日 美しいまんまるお月さんが各地で眺められたのですが、
残念ながら自宅からは雲が多くて、まんまるお月さん眺められず。

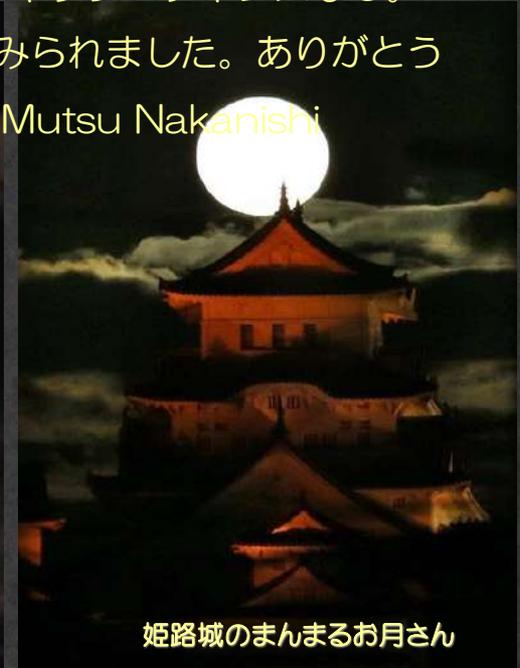
孫が「お月さん 出てる」と呼んでくれて飛び出しましたが、シャッターチャンスなし。

でも仲間が送ってくれたPhotoや新聞で各地のまんまるお月さんみられました。ありがとう

from Kobe Mutsu Nakanishi



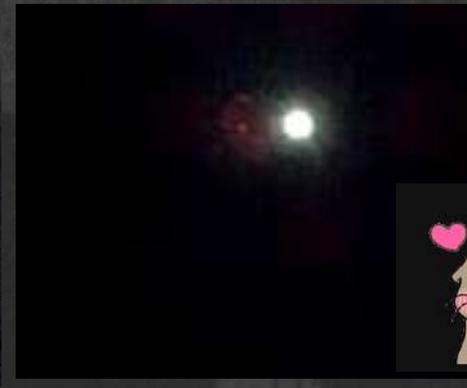
神戸のまんまるお月さん



姫路城のまんまるお月さん

神戸新聞に掲載された神戸の中秋の名月より

残念ながら 雲が広がり見れたのは一瞬でした 2021.9.22.朝刊で



仲間が送ってくれた各地の満月 想いはいろいろ でもこのままコロナが収束しますよう!! ありがとうございます

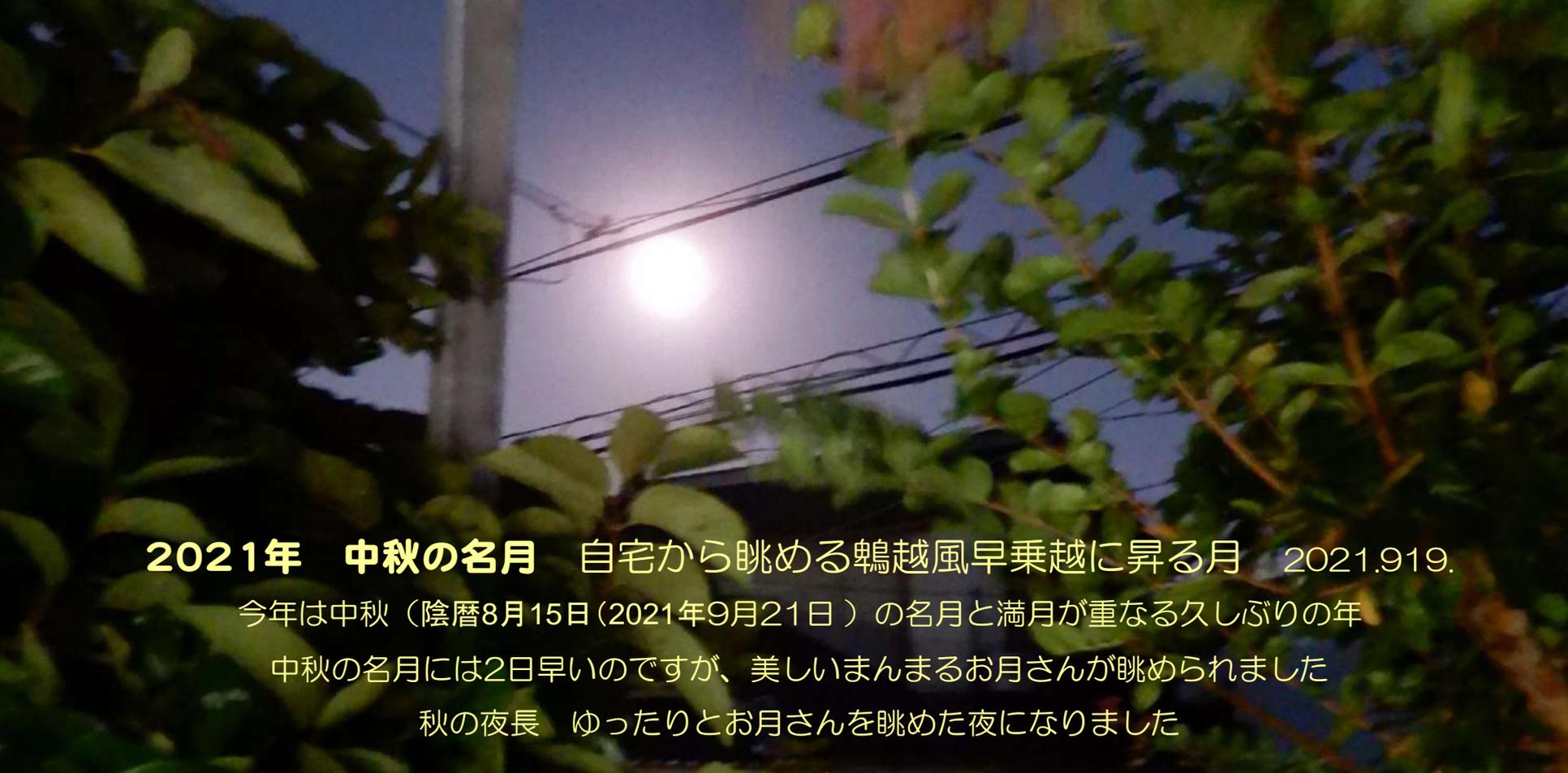
2021年 中秋の名月 自宅から眺める鶴越風早乗越に昇る月 2021.9.19.

今年は中秋（陰暦8月15日（2021年9月21日））の名月と満月が重なる久しぶりの年

中秋の名月には2日早いのですが、美しいまんまるお月さんが眺められました

くっきりとしたまんまるには取れずです





2021年 中秋の名月 自宅から眺める鶉越風早乗越に昇る月 2021.9.19.

今年は中秋（陰暦8月15日（2021年9月21日））の名月と満月が重なる久しぶりの年

中秋の名月には2日早いのですが、美しいまんまるお月さんが眺められました

秋の夜長 ゆったりとお月さんを眺めた夜になりました

台風一過 秋晴れになった横尾道 ロング歩行を兼ねて 藤袴の花咲く秋を訪ねる 2021.9.18.

フジバカマ (キク科) [藤袴]

中国原産の帰化植物、奈良時代から秋の七草に。
2000 kmの渡り蝶アサギマダラの吸蜜植物。
山形県蔵王から沖縄方面までの飛行が記録されています。神戸には10月頃飛来し、藤袴やヒヨドリバナ等から吸蜜し南へ旅立っていきます。



2021.9.18. 野路菊の丘下の横尾道の藤袴

初秋異常気象の中 台風14号が西日本を縦断して東へ去った9月18日 不判定ながら天候が回復し、爽やかな風が吹き渡る。

晴天の午後、久しぶりにロング歩行を兼ねて横尾道 野路菊の丘をあるきました。

横尾道からは 明石大橋から播磨灘に浮かぶ家島群島が遠望され、萩・彼岸花・藤袴など秋の野草が散歩道を飾り、吹きくる風も心地よし。眼下に見えるグラウンドでは若者たちの姿みえ、やっといつもの秋景色が戻ってきたと。足も大丈夫。 なんとか このままコロナ禍も収まって、早く日常を取り戻したいと。





2021.9.18. 横尾山の山裾をめぐる散歩道 秋の七草咲く横尾道
ブッシュの中に秋の七草ほか秋の野草がいま満開に。
今は絶滅危惧種になった藤袴の群生が近くの人達によって保護されている
この横尾道は朝夕 多くの人達が楽しむ野草の宝庫でもある爽やかな散歩道です

フジバカマ (キク科) [藤袴]

中国原産の帰化植物、奈良時代から秋の七草に。
2000 kmの渡り蝶アサギマダラの吸蜜植物。
山形県蔵王から沖縄方面までの飛行が記録されています。神戸には10月頃飛来し、藤袴やヒヨドリバナ等から吸蜜し南へ旅立っていきます。



2021.9.18. 野路菊の丘下の横尾道の藤袴

アサギマダラの飛来を楽しみに近くの人達が野路菊とともに
藤袴の株を増やしている野路菊の丘周辺
久しぶりに歩いた横尾道 藤袴が満開に

今日は旅の途中飛来する蝶を見られるか?

小さな昆虫や蝶たちも花の蜜をついばみにやっけていて
期待一杯

何気なく見つめた藤袴の花の上を青い蝶が一つ飛んでいる。

はじめて見る藤袴に飛来するアサギマダラ

でも花には止まらずで、シャッターチャンスなく残念。

でも秋の七草 藤袴に群がる蝶や昆虫たちを眺めることができました。

コロナ禍の厳しい自制が続く今年の秋ですが、
すぐ横の啓明高校グラウンドでは秋のアメリカンフットボールの
県大会 若者たちの元気な姿・声が木霊する

やっと山裾も歩けるようになって うれしい横尾道WALKです



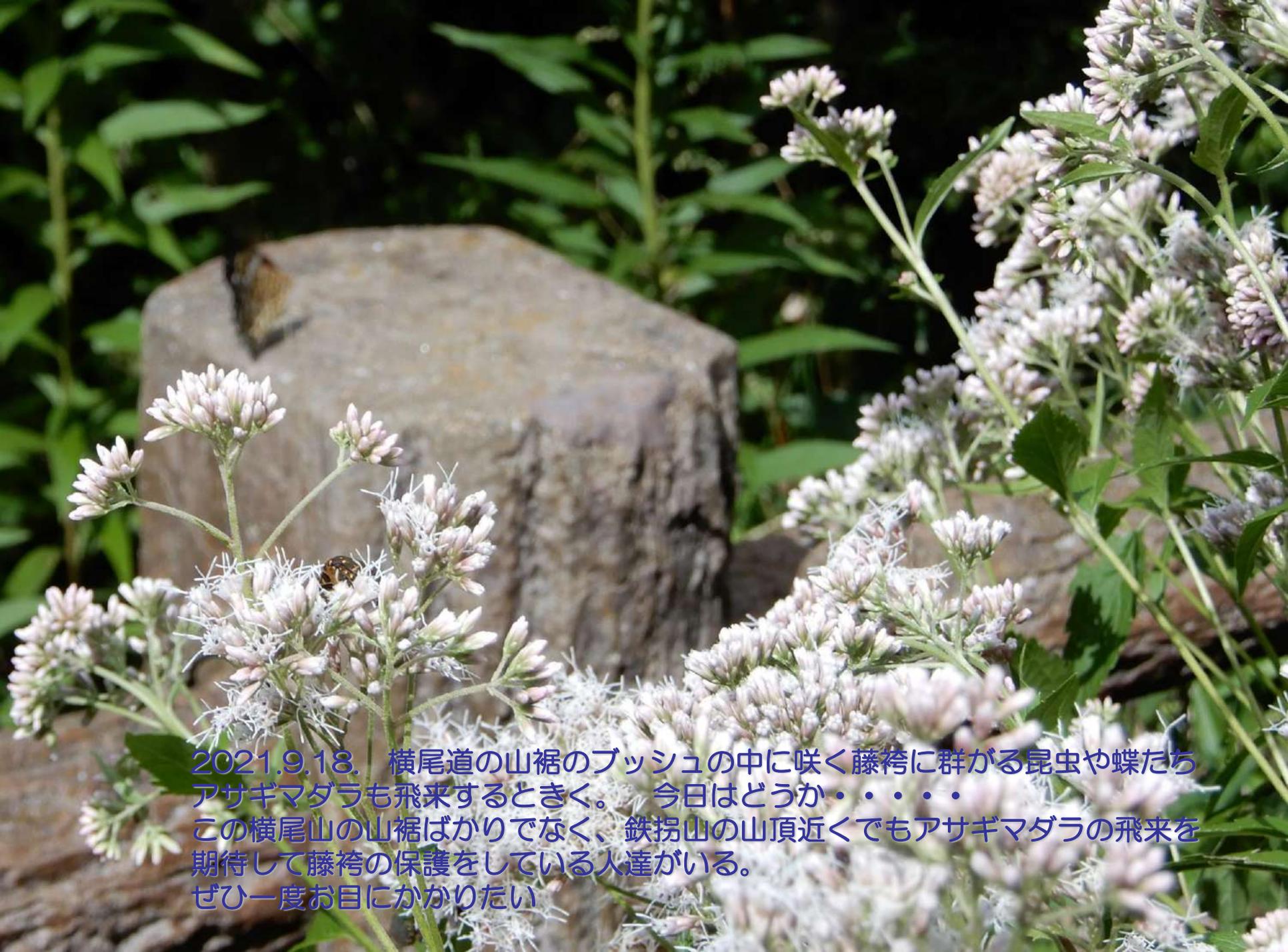
2021.9.18. 横尾道の山裾のブッシュの中に咲く藤袴
奥には真っ赤な彼岸花も見える



2021.9.18. 横尾道の山裾のブッシュの中に咲く藤袴
奥には真っ赤な彼岸花も見える



2021.9.18. 横尾道の山裾のブッシュの中に咲く藤袴
奥には真っ赤な彼岸花も見える



2021.9.18. 横尾道の山裾のブッシュの中に咲く藤袴に群がる昆虫や蝶たち
アサギマダラも飛来するときく。今日はどうか・・・・
この横尾山の山裾ばかりでなく、鉄拐山の山頂近くでもアサギマダラの飛来を
期待して藤袴の保護をしている人達がいる。
ぜひ一度お目にかかりたい



2021.9.18. 横尾道の山裾のブッシュの中に咲く藤袴に群がる昆虫や蝶たち



秋の七草 藤袴の花言葉
「ためらい」「躊躇」「遅れ」、「あの日を思い出す」
藤袴の咲き方から、これらの花言葉が生まれたという。
藤袴は小さな房をたくさんつけていて、小花が一つ一つ
少しずつ咲いて、全体にひろがってゆく。
一斉には咲かずに、長い時間をかけて、順番に咲くことから
この花言葉がうまれたという。
また、北から南野沖縄へ日本列島を渡る蝶
「アサギマダラ」がこの花の蜜を吸って長旅をすること
でも知られる



たぬらう「時花」
「花はあつた」のこ
神様からの
響きならんて。
■

フジバカマ (キク科) [藤袴]

中国原産の帰化植物、奈良時代から秋の七草に。
2000 kmの渡り蝶アサギマダラの吸蜜植物。
山形県蔵王から沖縄方面までの飛行が記録されています。神戸には10月頃飛来し、藤袴やヒヨドリバナ等から吸蜜し南へ旅立っていきます。



今日は旅の途中飛来する蝶を見られるか？
何気なく見つめた藤袴の花の上を青い蝶が一つ飛んでいる。
はじめて見る藤袴に飛来するアサギマダラ
でも花には止まらずで、シャッターチャンスなく残念。

でも秋の七草 藤袴に群がる蝶や昆虫たちを眺めることができました。
コロナ禍の厳しい自制が続く本年の秋ですが、
すぐ横の啓明高校グラウンドでは秋のアメリカンフットボールの県大会 若者たちの元気な姿・声が木霊する
やっと山裾も歩けるようになってうれしい横尾道WALKでした。



2021.9.18. 横尾山 野路菊の丘への山道に咲く萩の花
名谷ニュータウンの後遠くに 淡路島・明石大橋・播磨灘の島々が遠望



2021.9.18. 横尾山 野路菊の丘への山道に咲く萩の花
横尾道のあちこちで 見られました



2021.9.18. 横尾山 野路菊の丘への山道に咲く萩の花
横尾道のあちこちで 見られました

◆横尾道 横尾山腹 野路菊の丘から眺める明石海峡・播磨灘の秋景色◆



2021.9.18. 横尾山、野路菊の丘への山道に咲く野路菊の丘の二コソウの多い所から、明石海峡、明石海峡、播磨灘の秋景色



2021.9.18. 横尾山、野路菊の丘への山道に咲く野路菊の丘の二コソウの多い所から、明石海峡の景色を眺めました



2021.9.18. 横尾山、野路菊の丘への山道に咲く野路菊の丘の二コソウの多い所から、明石海峡の景色を眺めました

野路菊の丘の山道にはあちこちで萩の花が咲き、花越しに見る西神戸の街・播磨灘が美しい



突然播磨灘に現れた黒雲と雨の柱数本
突風の前駆か？
これか雨の柱 　　これか雨の柱

突然播磨灘に現れた黒雲と雨の柱数本 地上と空の雲が柱でつながった・・・
横尾山野路菊の丘から播磨灘遠望 2021.9.18.
突風や竜巻の前駆か？ すぐに消えましたが・・・



突然播磨灘に現れた黒雲と雨の柱数本 地上と空の雲が柱でつながった・・・
横尾山野路菊の丘から播磨灘遠望 2021.9.18.
突風や竜巻の前駆か？ すぐに消えましたが・・・

■ 秋の空は女ごころ??? 突然播磨灘に現れた黒雲と雨の柱数本 地上と空の雲が幾筋も柱でつながった!!!

横尾山野路菊の丘から播磨灘遠望 2021.9.18. 突風や竜巻の前駆か？ すぐに消えましたが・・・

雨と晴れの領域がくっきり分かれて見える景色はよくあるのですが、

こんな竜巻状で細く空と海が繋がる雨雲ははじめて・・・突風がふいているのかなあ・・・

今年はなにもかも 不安定 早く普通の生活へ

人が引き起こした地球温暖化 みんながみんなかんがえねば・・・とびっくりしました

突然播磨灘に現れた黒雲と雨の柱2本
突風の前駆？

にわか雨の柱

にわか雨の柱



突然播磨灘に現れた黒雲と雨の柱数本 地上と空の雲が柱でつながった・・・
横尾山野路菊の丘から播磨灘遠望 2021.9.18.
突風や竜巻の前駆か？ すぐに消えましたが・・・

突然播磨灘に現れた黒雲と雨の柱数本 地上と空の雲が柱でつながった・・・
横尾山野路菊の丘から播磨灘遠望 2021.9.18.
突風や竜巻の前駆か？ すぐに消えましたが・・・



野路菊の丘下の啓明学院グラウンドで



秋のアメリカンフットボール 高校新人兵庫県大会 関学高一宝塚東高戦
無観客試合でしたが 丘の上からのアメフト観戦 本当に久しぶり 2021.9.18.

秋の七草 藤袴の花言葉

「ためらい」「躊躇」「遅れ」など
藤袴の咲き方から、
これらの花言葉が生まれたという。

藤袴は小さな房をたくさんつけていて、
小花が一つ一つ 少しずつ咲いて、
全体にひろがってゆく。

長い時間をかけて、順番に咲くことから
この花言葉が生まれたという。

また、北から南野付縄へ日本列島を渡る蝶
「アサギマダラ」がこの花の蜜を吸って
長旅をすることでも知られる

絶滅危惧種の秋の花に今を重ねて
思うこと多し 今を元気に!!

ひばり「秋は
「秋はあつち」のこり
神様からの
贈り物です。」





足の踵骨折から約3ヶ月 やっと足をかばうことなく歩けるように。でもまだまだ 坂道やロングで歩くと足が痛くなる。今回 ちょっと山道も歩けたので、少しずつ伸ばせば山も登れそう。長期戦 でも自信つきました。街中であれば、もう普通に。コロナもこのまま収まって、早く普段の生活取り戻したいですね。

2021.9.18. 久しぶりに秋の横尾道を歩いて
Mutsu Nakanishi